

東 御 市 長    花 岡 利 夫    様

東御市監査委員    北 澤 昌 雄  
東御市監査委員    塩 川 壽 友  
東御市監査委員    依 田 俊 良

令和 4 年度定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項及び東御市監査委員に関する条例第 4 条の規定により実施した、令和 4 年度定期監査の結果に関する報告を、同条第 9 項の規定により提出する。

記

第 1 監査の実施日

実施月日	監査を実施した部署等	定期監査の質問・確認項目
6 月 30 日 (木)	市民課	共通事項・個別事項 7 項目
	税務課	共通事項・個別事項 8 項目
7 月 4 日 (月)	生活環境課	共通事項・個別事項 18 項目
	人権同和政策課	共通事項・個別事項 8 項目
7 月 7 日 (木)	福祉課	共通事項・個別事項 24 項目
	子ども家庭支援室	共通事項・個別事項 6 項目
7 月 8 日 (金)	企画振興課	共通事項・個別事項 13 項目
	文化・スポーツ振興課	共通事項・個別事項 12 項目
	地域づくり支援室	共通事項・個別事項 8 項目
7 月 19 日 (火)	教育課	共通事項・個別事項 19 項目
	生涯学習課	共通事項・個別事項 16 項目
7 月 20 日 (水)	商工観光課	共通事項・個別事項 16 項目
	農林課	共通事項・個別事項 19 項目
	農業委員会	共通事項・個別事項 4 項目
	6 次産業化推進室	共通事項・個別事項 4 項目
7 月 21 日 (木)	建設課	共通事項・個別事項 19 項目
	消防課	共通事項・個別事項 5 項目

7月22日(金)	子育て支援課	共通事項・個別事項14項目
	健康保健課	共通事項・個別事項12項目
7月25日(月)	上下水道課	共通事項・個別事項12項目
	市民病院・みまき温泉診療所・助産所とうみ	共通事項・個別事項13項目
7月26日(火)	会計課	共通事項・個別事項6項目
7月28日(木)	総務課・選挙管理委員会	共通事項・個別事項23項目
	秘書課	共通事項・個別事項3項目
	議会事務局	共通事項・個別事項5項目
	監査委員事務局	共通事項・個別事項1項目
	公平委員会事務局	共通事項・個別事項2項目

## 第2 監査の対象及び範囲

東御市監査委員監査基準第13条により定めた令和4年度年間監査計画により実施した。

監査の範囲は、令和3年度及び令和4年度（監査実施日までの一部）における財務に関する事務の執行状況及び経営に係わる事業の管理状況を監査した。

## 第3 監査の方法

あらかじめ提出を求めた予算の執行状況や経営に係わる事業の管理についての関係書類に基づき関係職員から説明を聴取した。

事務事業が関係法令に基づき、適正かつ効率的に執行されているかに対し主眼を置き、抽出により質問・閲覧・数値の分析・比較・突合・実査・確認・視察・立会の方法で実施し、疑義を生じた事項に関しては、追加の質問を行い、期間中の回答を求めた。

令和4年度監査においては、下記の項目を共通事項とし、監査を実施した。

- 1 事務組織及び職員（会計年度任用職員含む）について
- 2 予算の執行状況及び補正予算・予算流用・不納欠損の内容確認
- 3 調書の確認
  - ・工事請負費調べ
  - ・修繕料調べ
  - ・委託料調べ
  - ・指定管理施設の状況調べ
- 4 補助金等現況調査シートを用いた財政援助団体等に関する決算の確認
- 5 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況の確認
- 6 令和4年度業務確認表による業務の取り組み状況の確認
- 7 令和3年度監査指摘事項の是正及び改善状況の確認

- 8 例月出納検査で出された質問事項の確認（該当する部署のみ）
- 9 各種審議会・委員会等の会議（目的、名簿、出席状況、出席率、会議録）の確認
- 10 分任出納員による現金収納及び公金管理の方法、管理簿の確認
- 11 その他

#### 第4 監査の結果

初めに、新型コロナウイルス禍が長期化する中、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に真摯に対応されていることに対し、労を多としたい。

監査の結果において、総合的に判断した結果、概ね良好であり、財務に関する事務の執行及び経営に係わる事業の管理について否とする事項は存在しない。

しかしながら、事務の執行、事業の管理において、改善に向けた意欲は感じられるものの、各部署において温度差はあり、慣行・前例踏襲の改善について検討を要する事項も見受けられた。

今後も、新型コロナウイルス感染症に伴う業務の増加や事務の煩雑化、厳しい財政運営が将来に亘って続くことが予想され、現状の業務遂行について見直しが必要となっていく。各部署の横断的な連携を更に強化しながら、効率的な行財政運営、継続的な事務の改善に向けて取り組みを強化し、コスト削減に努力することを期待したい。

## 第5 監査の意見

### 1 各部署共通事項

#### (1) 収入未済額・不納欠損額の適正管理及び処理について

決算基準日(令和4年3月31日)現在における収入未済額・不納欠損額は次表のとおり。収納対策センターにおける庁内の情報共有により、収入未済額の発生と解消に向けて取り組まれた結果であり、労を多としたい。負担の公平性や財源確保の観点からも、引き続き関係部署において管理を徹底し、収入未済額・不納欠損額の縮減に努められたい。

また、不納欠損処理の対象案件は、客観的資料を十分に検証し、規則に従って適切に処理を実施されたい。

(円)

所管課	収入未済額の区分	未収件数	収入未済額	不納欠損額
市民課	後期高齢者医療保険料	241	1,779,185	0
税務課	市税など(県税除く)	9,224	96,814,779	1,746,888
	国民健康保険税	4,931	63,660,648	2,514,319
子育て支援課	保育料	3	95,582	23,700
人権同和政策課	地域改善地区住宅改修資金等貸付金	17	23,257,389	0
	同利子分	—	3,615,652	0
福祉課	介護保険料	1,180	8,307,337	354,700
建設課	市営住宅使用料	36	2,365,518	0
病院事業会計	医療未収金	412	5,455,590	553,800
上下水道課	上水道使用料	2,843	12,031,401	180,696
	各種下水道使用料	3,191	12,245,214	270,579
	公共下水道受益者負担金	6	2,438,620	0
教育課	育英資金貸付金	1	420,000	0
R3年度合計		22,079	232,486,915	5,644,682
R2年度合計		22,901	251,590,879	18,670,334
増減額		△822	△19,103,964	△13,025,652

## 2 各部署個別事項

改善が必要と認められた事項及び課題・留意事項等についての監査意見は、以下のとおり各部署ごとに列挙するので対処されたい。

なお、事務的で軽微な事項については、監査の時点でその都度指摘し改善を促したので、内容を確認のうえ、各所属長の指示により併せて対処されたい。

### 総務部

#### 総務課

##### 総務係

#### 1 メンタルヘルス不調職員への対応について

メンタルヘルス不調職員について、早期の実態把握に努め、引き続き、適切な初期対応を行うよう努められたい。

#### 2 給与システムの改善について

時間外勤務手当や特殊勤務手当などの変動手当について、システム化の早期導入による事務負担の軽減に努められたい。

### 財政係

#### 1 財政運営の健全化の推進について

一般財源枠配分方式による予算編成により、歳出額が抑制されている。引き続き、継続した取り組みにより、一般財源に係る歳出の縮減とともに特定財源の確保に努め、基金繰入金を抑制し、健全財政の維持に努められたい。

### 情報推進係

#### 1 情報化推進計画に基づくデジタル化の推進について

庁内業務のペーパーレス化について取り組みを進めているが、本格導入にあたっては運用マニュアル等の整備を行われたい。

また、ペーパーレス化以外のデジタル化の推進も含め、東御市情報化推進計画の実現に向けて、引き続き取り組まれたい。

### 消防課

#### 消防団係

#### 1 消防団員の確保について

昨今の災害増加の状況を踏まえ、災害発生の際に十分な対応ができるよう、適正な定数の見直しをしつつ、今後も団員の確保に努められたい。

#### 2 消防団各部の決算の監査について

各部等の監査について、23 部中 16 部が実施しているとの報告があった。残り 7 部についても監査をされるよう、指導されたい。

## 企画振興部

### 企画振興課

#### 企画政策係

##### 1 外郭団体の評価方法の検討について

行政改革推進計画のうち、外郭団体の評価方法検討を実施していくにあたっては、外郭団体の理解を得ながら着実に実施できるよう、各種団体との協議調整を行っていただきたい。

#### 広報統計係

##### 1 防災ラジオの配布と周知について

市民に向けて災害時の確実な情報提供の発信媒体として、防災ラジオの全戸配備は不可欠である。新しい防災ラジオの普及促進のためには、新しいラジオの機種の違いや、機能の周知が必要であるとする。市民に防災ラジオの機能を周知したうえで、全戸配布されたい。

また、災害情報の発信については防災ラジオをはじめ、メールやLINE配信登録者の増加を図り、迅速かつ正確な情報発信ができるよう体制を整備されたい。

#### 移住定住・シティプロモーション係

##### 1 空き家の有効活用と窓口の一元化について

空き家の実態調査の結果、498件の空き家があり、意向調査については令和4年度に行うとの説明があった。意向調査について着実に実施し、次につながるよう整理されたい。

また、関係する課として、特定空き家を取扱う建設課、空き家予備群の把握を取扱う福祉課等が関係しているとの話があった。空き家を利活用した移住定住促進を中心に考え、空き家の窓口一元化を検討されたい。

##### 2 シティプロモーション戦略について

シティプロモーション戦略を効果的に実施するためにも、他部署との連携を深めつつ、業務を統合・一元化させ、効果的・効率的に取り組まれたい。

##### 3 ふるさと応援寄附金について

令和3年度のふるさと応援寄附金の実績は、17,955件（前年対比9,109件の減）、363,607千円（前年対比137,080千円の減）と件数・金額ともに減少した。その理由として、返礼品希望の多いブドウの不作が原因との説明があった。

信州うえだ農業協同組合などに強く働きかけを行い、返礼品の種類を充実させ、不作等のリスクを分散させるなど、今後もふるさと応援寄附金の実績を向上させる工夫をされたい。

## 文化・スポーツ振興課

### 文化係

#### 1 文化芸術推進基本計画について

少子高齢化やグローバル化の進展、情報技術の急速な進展など社会状況が大きく変化するなかで、有識者会議・まちづくり審議会の諮問・パブリックコメントの結果を踏まえて、東御市独自の文化振興を図るうえで地域の特性・独自性を有する文化芸術を振興・発展できるような計画を策定されたい。

### スポーツ係

#### 1 湯の丸高原スポーツ交流施設の運営について

湯の丸高原の各施設の利用についてはアスリートを含む団体等が中心になるが、引き続き、施設の一層の有効利用を図るとともに、市民も観覧・参加できるイベント等の計画・実施、市民への情報提供を行い、市民にとっても親しみの持てる施設となるよう推進されたい。

また、次期オリンピックを見据えてアスリートに有効活用してもらえるよう運用されたい。

#### 2 企業版ふるさと寄附金の確保について

企業版ふるさと寄附金については、令和3年度は65,300千円となり、令和2年度と比して29.7%の増となった。

新規企業の開拓やクラウドファンディングによる資金調達等について、確実に集め切るよう、引き続き目標達成に向けて努力されたい。

## 地域づくり支援室

### 地域づくり支援係

#### 1 地域づくり組織活動の支援について

市が取り組む施策や事業を進めていくためには、区や地域づくり組織との連携は必要不可欠である。市職員による地域づくりサポーターが活躍されるよう、サポーター体制の定着化を進められたい。

また、地域づくりサポーターによる能動的・積極的な地域関与を促し、各地区・地域との連携と支援をさらに強化されたい。

## 市民生活部

### 市民課

#### 1 マイナンバーカードの交付率向上について

令和4年3月末現在のマイナンバーカードの交付率が40.65%と伸び悩んでいる。

中央公民館での申請受付をはじめ、イベント開催時や企業への出張申請受付を行うとともに、未申請者に対して出張申請受付の開催通知を送るなど、能動的・有効的な取り組みを実施されたい。

マイナポイント付与の期限が迫っており、マイナンバーカードのメリット・デメリットをチラシ等により市民に周知し、特典を喪失することなくカード取得できるよう迅速な施策を実施されたい。

## 税務課

### 収納管理係・収納対策センター

#### 1 収納対策について

一般会計における滞納繰越分を含めた市税の合計収納率は97.6%と、前年度より0.2ポイント向上した。これまでの担当課の労を多としたい。

引き続き更なる収納率向上に努めていただくとともに、コンビニ・スマートフォンアプリによる納付について普及促進を図られたい。

また、重複収納が散見されるため、業務効率化の観点から、改善に向けた工夫に取り組まれたい。

## 生活環境課

### 生活安全係

#### 1 防犯灯の管理および台帳の更新について

防犯灯は、夜間の歩行者の安全性を高めるために重要な設備であり、適切な防犯灯管理が必要である。早期に防犯灯の台帳を整備し、市内防犯灯の維持管理について効率的な管理を実施されたい。

### 環境対策係

#### 1 太陽光発電施設の設置に関する方策について

太陽光発電施設の設置にあたっては、引き続き、地域住民と事業者のトラブルがないよう、また、将来起こりうる問題を未然に防げるような方策を検討されたい。

#### 2 苦情処理への対応について

近年の市内における苦情の発生件数については、年間259件から年間188件と減少し、樹木や雑草に関する苦情は減少傾向にある。

今後も引き続き親切丁寧な市民対応と市民の相談に乗っていただき、適切な苦情処理の対応を実施されたい。

#### 3 第2次地球温暖化対策地域推進計画の推進について

第2次地球温暖化対策地域推進計画に基づく取り組みについて、目標未達成の項目について、今後どのように改善していくのか、方向性を検討されたい。

また、第2次地球温暖化対策地域推進計画の改定版において、目標未達成項目の達成に向けて改善されるような進捗の管理と推進体制づくりに努められたい。

### クリーンリサイクル係

#### 1 生ごみのリサイクル事業について

日々のごみ減量の取り組みに尽力されており、県内19市の中で排出量最少を維持していることについて労を多としたい。

今後も、生ごみの分別について実態把握に努め、更なるごみの減量化に向けた施策を推進されたい。



## 人権同和政策課

### 人権同和政策係

#### 1 地域改善地区住宅改修資金等貸付金について

地域改善地区住宅改修資金等貸付金の貸付事業について、残った収入未済額を減らすための対応と、不納欠損に至るまでの経過について、適切に処理を実施されたい。

### 男女共同参画係

#### 1 女性登用の推進について

女性の審議会・委員会等への登用については、32.8%と前年度 32.3%から若干向上したが、東御市男女共同参画推進基本計画に記された目標値である 40%には至らなかった。

女性が活躍する環境づくりを推進していくためにも、区の役員選出の準備段階で女性登用を考慮していただけるよう、今後も区等へ早期に働きかけを行うなど対策を講じ、女性登用の成果を得られる取り組みを強化されたい。

また、女性委員割合が低い審議会・委員会については具体的な取り組みを検討されたい。

#### 2 人権よろず相談の体制について

人権よろず相談の実績では、7割が法律相談で来庁されている。相談時間が 20 分というのは短いという市民の声がある。

困っている市民に対し、相談時間の拡大や仕組みづくり（委託の仕方や財源の工夫など）を検討されたい。

## 健康福祉部

### 子育て支援課

#### 子育て支援係

#### 1 子どもサポートセンターとの連携について

令和 4 年度 4 月から子どもサポートセンターが開設された。

伴走のかつ包括的に切れ目のない支援を行うため、子どもサポートセンターと積極的に連携・協力されたい。

#### 2 オンライン相談の利活用について

子育て支援により子ども達への適切な支援を継続していくとともに、保護者の相談窓口としてのオンライン相談を積極的に利活用されたい。

### 保育係

#### 1 保育事務の効率化について

保育料収納事務（口座振替分）に関して他課の分を含めた事務処理を行っており、担当課の見直しを図る必要がある。

各課と協議調整し、効率的な業務運営を実施されたい。

## 子ども家庭支援室

### 子ども家庭支援係

#### 1 子どもサポートセンターの取り組みについて

子どもサポートセンターが中心となり、子どもの成長を支えるため、大人になるまでの一連の成長過程において適切な保健、医療、福祉、教育を提供することができるよう各課の連携に努め、「支援を要するすべての子どもの切れ目ない支援の実現」に努められたい。

また、子どもサポートセンターの周知を行い、相談窓口を一元化させ、市民が利活用しやすいように取り組まれたい。

## 福祉課

### 課全体

#### 1 職員の事務の負荷軽減について

新型コロナウイルス禍により、職員に対し負荷が増大しているほか、新型コロナウイルス以外の相談も含め、市民からの相談内容の多岐化・複雑化が見受けられる。

近隣市町村の状況も参考にしつつ、適切な対応を検討し、職員の負荷軽減を図られたい。

### 福祉援護係

#### 1 生活困窮者への支援について

新型コロナウイルス禍が長期化する中、灯油・物価の高騰など、社会情勢は一層厳しくなりつつある。

生活困窮者への支援については、まいさぼ東御やハローワークなどの関係機関及び庁内関係各課との更なる連携を図り、根気強く生活困窮者に寄り添った、親身な支援に取り組まれたい。

### 高齢者係

#### 1 高齢者センターの整備について

高齢者センター整備計画について決定されたと説明があった。

整備計画に基づき高齢者がいつでも気軽に集うことができる拠り所となるよう、事業推進に努められたい。

### 地域包括支援係

#### 1 地域包括ケアシステムの更なる推進について

新型コロナウイルス禍で大変な中、地域包括ケアシステム（介護・医療・福祉の連携強化）の推進に向けて、市民病院をはじめ、関係団体等と連携会議に取り組まれたことについて労を多としたい。

引き続き、介護・医療・福祉の連携強化に向けて、地域や医療機関等と連携を図り、「医療と介護の相談窓口」の市民への更なる周知など、地域包括ケアシステムの構築に努められたい。

また、地域包括ケアシステムの一環として推進する地域における高齢者の居場所づくりについて、地域の実態に即した体制整備を図られたい。

## 健康保健課

### 健康増進係

#### 1 特定健診受診率の向上について

令和3年度の特定健診受診率は41.9%と、昨年度に比べ2.5ポイントの増加となった。特定検診は市民の健康状態を維持管理する上で重要な施策であることから、引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じるなかで、特定検診について周知徹底を図りながら受診率向上に向けた取り組みを進められたい。

### 地域医療推進係

#### 1 新型コロナウイルス感染症予防対策について

新型コロナウイルス感染症予防対策については、対策本部事務局の中心的な役割を担い感染拡大抑制・予防対策や情報提供といった一連の対策の対応について労を多としたい。

しかし、直近において増加傾向にあることから、引き続き関係機関と連携し感染拡大抑制をはじめ予防対策や情報提供等の対応に努められたい。

## 市民病院等

### 市民病院

#### 1 新型コロナウイルス感染症予防対策について

新型コロナウイルス感染症に関する対応については、感染拡大防止対策に努めるなか、診療受付方法や患者の受け入れ体制を整え職員が一丸となって対応されていることに労を多としたい。

今後も新型コロナウイルスに関する状況が変化する中、引き続き柔軟な対応で、変わらぬ医療サービスの提供に努められたい。

また、新型コロナウイルス感染症については長期化しており、今後も予測を超える事態が発生する可能性がある。国の補助金等を有効活用し、根気強い対策をお願いしたい。

#### 2 未収金回収推進の更なる取り組みについて

令和3年度末における未収金額は405件5,447千円と、前年比26%の削減となった。

引き続き、オンライン診療を含めた未収金の縮減および回収について取り組まれたい。

#### 3 医薬品の購入及び適正管理について

医薬品の購入については、ジェネリック医薬品への移行をはじめ薬事委員会の改革など、購入に対するコスト意識及び厳格な管理への対応がなされている。

引き続き薬品廃棄削減、周辺公立病院との医薬品共同購入の調査研究、少量ロットでの薬の調達ができる業者選定など、医薬品購入廃棄に関する改善促進によりコスト削減に努め、適正管理に取り組まれたい。

#### 4 インシデント報告の基準について

インシデントの発生について、報告基準など体制が確立されていない部署がある。基準を明確に定め、研修等により職員への周知を徹底し、インシデントの発生件数の減少に努められたい。

#### 5 患者満足度の向上の取り組みについて

経営改善の取り組みとして実施された患者満足度調査の結果を踏まえ、課題を整理し、患者満足度が向上するよう、取り組まれたい。

また、調査の内容を充実させるとともに、継続して調査を行い、今後の経営改善に活かされたい。

### みまき温泉診療所

#### 1 地域医療の推進について

出前講座などを通じて、在宅医療、人生会議について市民が知る機会を提供するなど、地域へ取り組みを浸透させていることについて労を多としたい。

一方で、常勤医師が令和4年度より1名減となった。地域医療をさらに推進していくためにも医師確保は急務であり、常勤医師確保に取り組み、今後の地域医療の充実・発展に努められたい。

### 助産所とうみ

#### 1 助産所とうみの運営について

24時間電話相談やSNS等を利活用した広報活動などがショートステイの利用増に繋がっている。

引き続き助産所とうみの特徴を活かし、きめ細やかな支援を行い、分娩数の増加にも繋げられるよう努められたい。

### **産業経済部**

#### **農林課**

#### **農政係**

#### 1 農畜産物ブランド化の推進について

わい化くるみの品種登録について順調に進んでいるが、くるみ以外の農産物特産品のブランド化については、ふるさと納税の返礼品対策も含め、農業協同組合や生産者団体等と意見交換を継続して行い、情報発信・PR活動を積極的に推進されたい。

### 担い手支援係

#### 1 担い手及び新規就農者の確保について

実質化された人・農地プランに基づく農地の集積・集約化の取り組みを進めていくためには、地域の担い手農家の確保は今後も重要となる。

引き続き、市内外からの就農希望者等に対して国・県の支援を活用し、将来の農業後継者となる担い手農家の確保に取り組まれたい。

## 耕地林務係

### 1 有害鳥獣駆除対策について

有害鳥獣による被害は年々増加傾向にあり、加えて、捕獲従事者の高齢化も進んでいることから捕獲駆除が進んでいない。農作物の被害を防ぐため、特に若年層の捕獲従事者の増加に引き続き努められたい。

また、畔田区をモデルとして実施した「集落等捕獲隊」の成果をもとに、中山間集落協定及び多面的活動組織と連携し捕獲効果が上がるよう、他地区への展開を継続されたい。

## 商工観光課

### 商工労政係

#### 1 東御市公共交通システムについて

少子高齢化社会を迎え、公共交通システムの在り方が課題となっている。

交通弱者が利用しやすい持続可能な交通システムの実現に向け、令和3年度の市民アンケート結果等を踏まえた上で、市民ニーズに合った地域公共交通計画を策定できるよう、努められたい。

## 観光係

### 1 観光事業の推進について

登録DMOとなった観光協会と更なる連携を図りつつ、観光地としての新たな魅力の創造・発信、交流人口の創出・拡大に努められたい。

また、観光者ニーズに対応した観光商品の開発や地域観光ガイドの育成に取り組み、滞在型観光の推進を支援されたい。

### 2 公共温泉施設の利用・運営状況の改善について

4つの公共温泉施設の利用者数は、前年度と比較しやや増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり低迷している。次期指定管理期間における施設の管理・運営に係る業務内容等の再検討等を行い、利用者の増加に繋がるような魅力ある施設となるよう、経営状況の改善に取り組まれたい。

## 6次産業化推進室

### 1 6次産業化推進計画の推進について

6次産業化推進協議会を中心に、6次産業化推進計画の更なる展開を進めるため、引き続き関係団体・関係機関等との連携を図られたい。

### 2 柵津御堂地域の開発について

柵津御堂地域の開発については、令和5年に地域産物販売促進施設の整備が開始されることから、この事業が持続可能な事業となるよう、具体化に向けて地域等の意見集約を進められたい。

## 都市整備部

### 建設課

#### 住宅係

##### 1 特定空家等対策について

市内の空き家については今後も増加が予想される。

特定空家等については相続放棄など複雑な案件もあるが、引き続き空家等対策協議会を中心に所有者に丁寧な説明を行い、所有者の自主的な解体・撤去等を促進するよう指導されたい。

#### 都市計画係

##### 1 都市計画基礎調査の実施、都市計画マスタープランおよび立地適正化計画の改定等について

都市計画基礎調査の実施を踏まえ、都市計画マスタープランおよび立地適正化計画の改訂等に向け、近隣市の状況等も参考にしつつ、地域の実情に合った各種計画になるよう、準備を進められたい。

#### 土木係

##### 1 区長期事業計画への対応について

区長期事業計画の事業費について、今後も継続的な財源確保を行っていくことは課題であると考え

る。  
引き続き、各区の要望に沿うよう財源確保を図り、事業の実施率向上に努められたい。

### 上下水道課

#### 課共通

##### 1 包括的業務委託に向けた取り組みについて

包括的な業務委託について令和6年度に更新となる。更新の際にスムーズに移行し、行政サービスの低下を招かないよう、業務内容の検討と書類整備等に取り組まれたい。

また、正職員については専門性の高い知識の習得・技術の向上に努め、遺漏なく継承されるよう取り組まれたい。

#### 業務係

##### 1 水道等の料金及び使用料の収納について

令和3年度実績において、上下水ともに収納率が0.01ポイントの上昇となった。また、令和3年度より開始されたスマートフォン決済については941件の利用となり、効果が見られる。

引き続きスマートフォン決済などを利活用し、未収金回収を進め収納率向上に努められたい。

#### 下水道係

##### 1 処理水量の増加に対する取り組みについて

令和3年度の下水道の処理水量が前年度比で約24万 $\text{m}^3$ 増加しているが、有収水量は約2.7万 $\text{m}^3$ 減少している。不明水の混入が要因と思われるとのこと。

今後、下水道施設の統廃合を進めるとともに、不明水の課題についても、中長期的視野で検討されたい。

## 会計

### 会計課

#### 出納係

##### 1 伝票誤りの改善について

各課提出の伝票の誤りによる差し戻しの件数はまだ改善が図られていないとのことであった。

引き続き職員研修を行うほか、誤りの多い部署への指導を行うなど、原因の特定及び解消を図り、正確な事務処理をされたい。

## 議会事務局・監査委員事務局・公平委員会

### 議会事務局

#### 庶務係

##### 1 議会の DX 推進について

タブレット活用等をはじめとする社会情勢に併せた DX 推進は、議会においても必要である。近隣自治体等の情報を参考にしつつ、DX 推進に向けて取り組まされたい。

## 教育部

### 教育課

#### 学校教育係

##### 1 通学路の安全対策について

全国的に通学路における安全性について注目されている。東御市においては各地域の通学路の状況について調査を行い、ホームページで公表を実施したが、市内ではまだ安全性が低い通学路が見受けられる。関係者や関係機関と十分協議・連携して、今後も継続して安全対策を講じられたい。

##### 2 いじめ・不登校対策と特別支援教育の充実について

令和3年度の不登校については、中学校での1人当たりの欠席日数が約半分となった。登校支援の成果が数値として表れたものであり、担当課、支援員の労を多としたい。

引き続き、子どもサポートセンターを含め、関係課と連携を密にして、不登校生徒の減少に努められたい。

#### 青少年教育係

##### 1 青少年健全育成計画の推進について

青少年健全育成計画の指標のうち、「家庭の日」、「青少年の日」の認知度を上げるための具体的な目的が見えない。令和5年度の見直しに向けて、KPIの数値や具体的な内容を指標として設定するなど、考慮されたい。

また、ネットトラブルを未然に防ぐ具体的な取り組みとして、子どもだけでなく、保護者も含めたネットリテラシー教育の具体的施策を盛り込まれるよう、検討されたい。

## 生涯学習課

### 社会教育・公民館係

#### 1 公民館活動の活性化について

生涯学習講座は受講者の生きがいや健康づくり等多方面に寄与している。Sany TOMI や関係機関等の協力も得ながら、健康寿命の増進のため、公民館や自宅等でも閲覧・取り組みができるツールを取り入れて、公民館活動の活性化に努められたい。

## 図書館係

#### 1 図書館の利用者増の取り組みについて

With コロナに向けた、来館者増の取り組みについて、今後も継続して検討されたい。

また、今後も新しいイベントを取り入れ、より図書館の利用が促進されるよう周知に努められたい。

#### 2 移動図書館車の利用促進について

移動図書館車について、イベント等に併せて様々な場所へ運行することを検討し、移動図書館の周知・利活用をさらに促進されたい。

また、2キロ以上にこだわらず、小中学校など様々な施設やイベントで運行することを検討されたい。

## 文化財係

#### 1 海野宿の空き家対策について

海野宿伝統的建造物群保存地区における空き家について、所有者に対して補助金の案内をしているとのことだが、対策が進んでいない状況にある。これ以上の空き家を増やさない取り組みと、現状の空き家に対する支援をするなど、建物の保護が適切に行われるよう、努められたい。

また、伝統的建造物群を利活用した地域活性化について、関係課と連携し取り組まれたい。

## 農業委員会

#### 1 人・農地プランの実質化の推進について

農業委員会等に関する法律の改正により、農地利用の最適化の事務が義務付けられることとなった。農地の集積・集約に向けた取り組みを行うためのモデル地区が選定されたことを受け、実質化された人・農地プランに基づく取り組みの推進をされたい。



## 選挙管理委員会

### 1 投票率アップに向けた取り組みについて

若年層をはじめとする選挙全体の投票率低下は、全国的な課題である。

若年層への選挙投票の意義の啓発、投票行動への誘導など、若い人に選挙に関心を持たせるよう、先進事例を研究しつつ、様々な方策を検討し投票率アップへ向けた取り組みを推進されたい。

以上